

【資料1】

大阪府内の中学校給食実施状況

項目	自校方式 (単独調理場)	親子方式	給食センター方式 (共同調理場)	デリバリー方式(民間調理場活用)	
				ランチボックス	食缶
全員給食 (34)	箕面市	島本町	池田市	豊中市	
	門真市	田尻町	四条畷市	大東市	
	和泉市	寝屋川市*	交野市	東大阪市	
	高石市		柏原市	八尾市	
	能勢町		藤井寺市	泉南市	
	忠岡町		大阪狭山市	貝塚市	松原市
	熊取町		岸和田市	阪南市*	泉大津市*
			泉佐野市	豊能町*	寝屋川市*
	大阪市		太子町		
	高槻市		河南町		
			千早赤阪村		
			岬町		
選択制 (9)	富田林市		枚方市*	吹田市*	守口市
			河内長野市*	茨木市*	
				摂津市*	
				堺市*	
				羽曳野市*	

- * 動向 泉大津市 R7年9月～ 自校方式へ
 (矢印) 阪南市 R7年度 センター方式へ
 寝屋川市 R7年度 親子+センター方式へ
 豊能町 R6年度 自校・親子方式へ

全員給食化

- 茨木市 R6年度3学期～ センター方式へ
 堺市 R7年4月、6月～ センター方式へ
 吹田市、枚方市、河内長野市、摂津市(3学期～) R8年度センター方式へ
 羽曳野市 R7年度 デリバリー(食缶)方式へ

【資料２】

中学校給食に関するアンケート調査について

実施期間	令和6年2月7日～2月26日
実施方法	Logo フォーム
実施人数	令和5年度 市立中学校全校生徒及び保護者 各 2,356 名
回答数	生徒 1905 件 (回答率約 80.8%) 保護者 1062 件 (回答率約 45.0%)
内容	本市中学校給食の今後のあり方について、全員給食も含めて検討を進めるにあたり、参考とするためにアンケート調査を実施した。

中学校給食を利用したことがありますか、の問いでは、『利用したことがある』と回答した生徒が89%であった。利用した理由は何ですか（複数回答可）、の問いでは、『弁当を作るのが大変だから』の回答が生徒、保護者ともに一番多く、それぞれ生徒64%、保護者81%であった。そのほか、『栄養のバランスが良いから』や『安全・安心で温かいから』の回答が多く、生徒からは、『おいしそうだから』の回答も多かった。自由記述には、『30食無料だから』、『安いから』、『安価だから』という回答が多く見受けられた。

『利用したことがない』と回答した理由としては、『弁当を作るから』の回答が生徒、保護者ともに一番多く、それぞれ生徒68%、保護者43%であった。そのほか、『好き嫌いが多いから』の回答も多かった。自由記述には、保護者から、『子供が弁当を希望する』、『給食を頼みたがらない』、『給食室に取りに行くのがめんどろ』という回答があった。

また、その際何を食べているかの回答では、生徒の96%が家庭弁当としている。

中学校給食の制度では、選択制給食について、良いと思われるものについての回答では、『弁当も給食も共に良いところがあり、選ぶことができる』が生徒77%、保護者66%、『メニューを見て選ぶことができる』が生徒69%、保護者64%であり、また、『食物アレルギーがあるので、食べられる献立の日を選ぶことができる』という回答をした生徒が25%であった。保護者からの自由記述には、『全員給食が良い』、『事前予約制のため、突発的にお弁当を作れない日があっても利用できない』という回答があった。

全員給食について、良いと思われるものについての回答では、『家庭で弁当を作る負担がなくなる』が生徒、保護者ともに一番多く、それぞれ生徒66%、保護者82%であった。次に、『献立に変化があり、色々なものが食べられる』が多く、それぞれ生徒50%、保護者72%であった。保護者からの自由記述には、『家庭の事情で子供たちに差がでない』、『一食は栄養バランスの良い食事が食べられる』、『義務教育の期間の間だけでも、せめて食事も平等に受けられれば良い』という回答があった。

総括

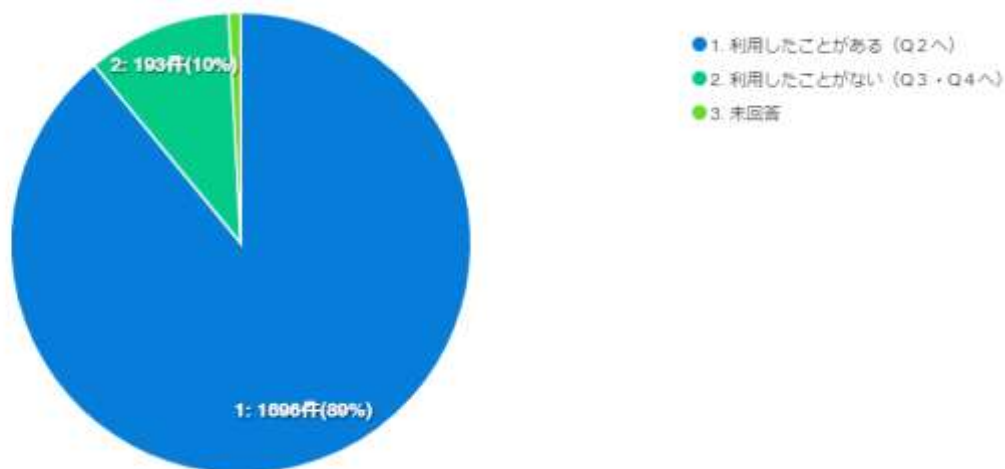
アンケート結果からは、家庭でのお弁当作りの負担軽減を望まれていることが伺える。また、『栄養のバランスが良い』、『おいしそう』、『安全安心で温かい』、『献立に変化がある』ということを求めているほか、食物アレルギー対応の検討も必要となっている。あわせて、給食の実施については、『配膳・下膳』や『給食の予約』が負担になっているという意見が見受けられた。

以上

アンケート結果

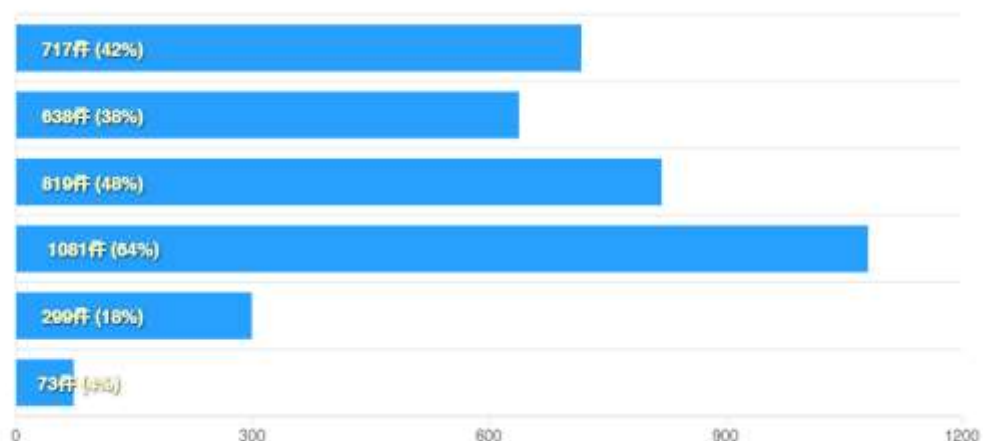
中学校給食の実施方法について（生徒様向け）

中学校給食を利用したことがありますか。



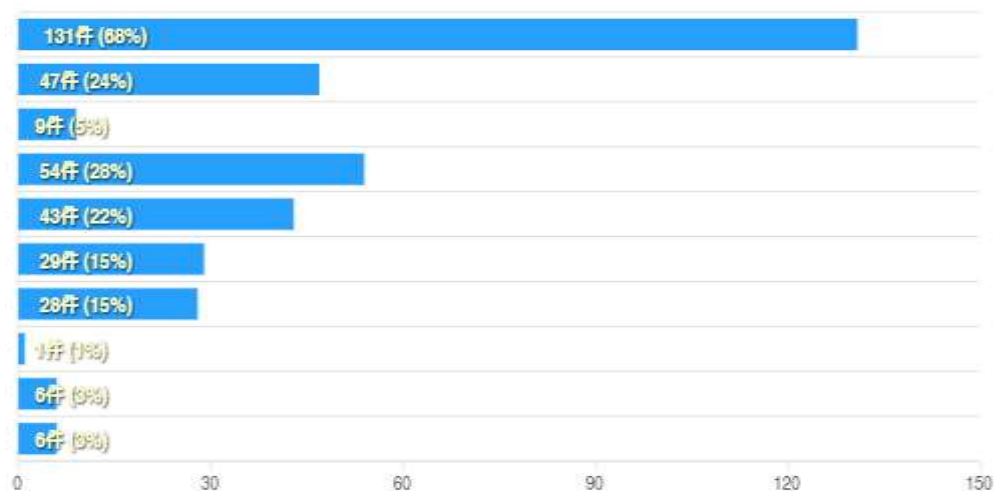
Q1で「利用したことがある」と回答された方にお聞きします。利用された理由は何ですか。（複数回答可）

1. 栄養のバランスが良いから
2. 安全・安心で温かい給食だから
3. おいしそうだから
4. 弁当を作るのが大変だから
5. 周囲の生徒が利用しているから
6. その他

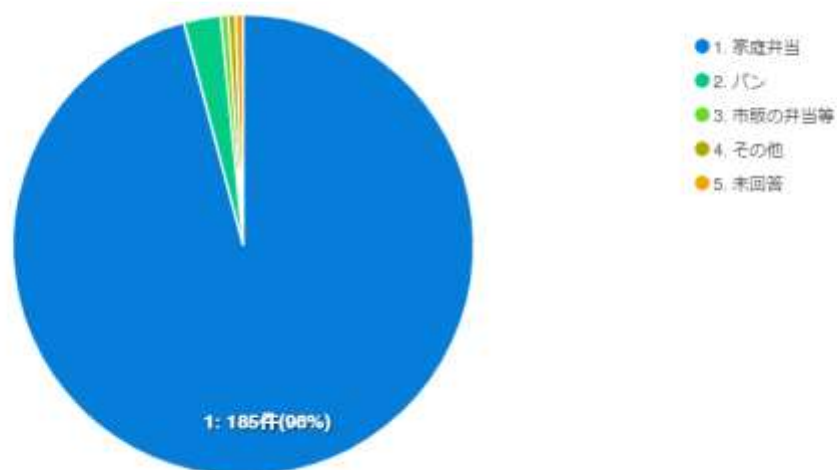


Q1で「利用したことがない」と回答された方にお聞きします。それはどういう理由からですか。（複数回答可）

1. 弁当を作るから
2. 弁当やパンのほうが楽だから
3. 食物アレルギーがあるから
4. 好き嫌いが多くから
5. 量が多い（または少ない）から
6. おいしくなさそうだから
7. 予約が手間だから
8. 周囲の生徒が利用していないから
9. 給食費が高いから
10. その他

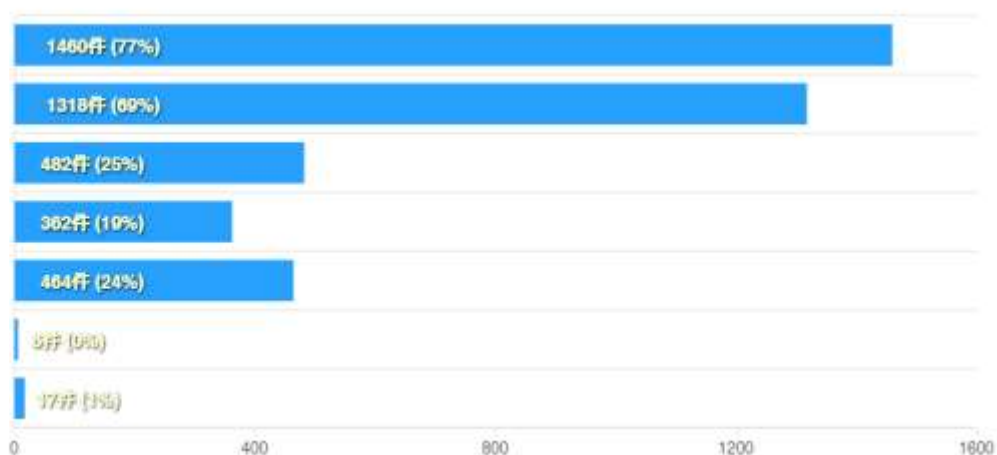


昼食は主に何を食べていますか。



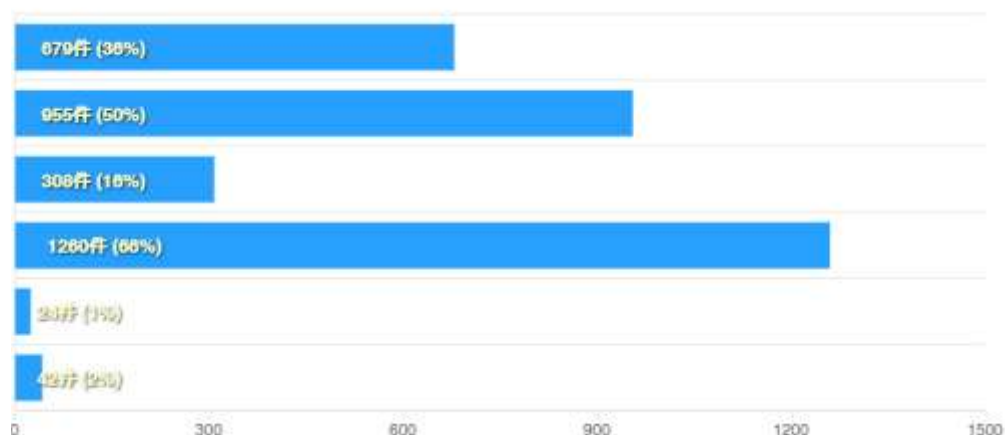
中学校給食の制度についてお聞きします。現在の本市の中学校給食は、給食と家庭弁当等が自由に選べる方式（選択制）ですが、この方式について良いと思われるものを選んでください。（複数回答可）

- 1.弁当も給食も共に良いところがあり、選ぶことができる
- 2.メニューを見て選ぶことができる
- 3.食物アレルギーがあるので、食べられる献立の日を選べる
- 4.食べ残しなどの無駄が生じない
- 5.全員が同じものを食べる必要はない
- 6.その他
- 7.未回答



全員で食べる給食（全員給食）について、良いと思われるものを選んでください。（複数回答可）

- 1.望ましい食習慣が身につく
- 2.献立に変化があり、色々なものが食べられる
- 3.みんなで同じものを食べることで仲間作りに役立つ
- 4.家庭で弁当を作る負担がなくなる
- 5.その他
- 6.未回答

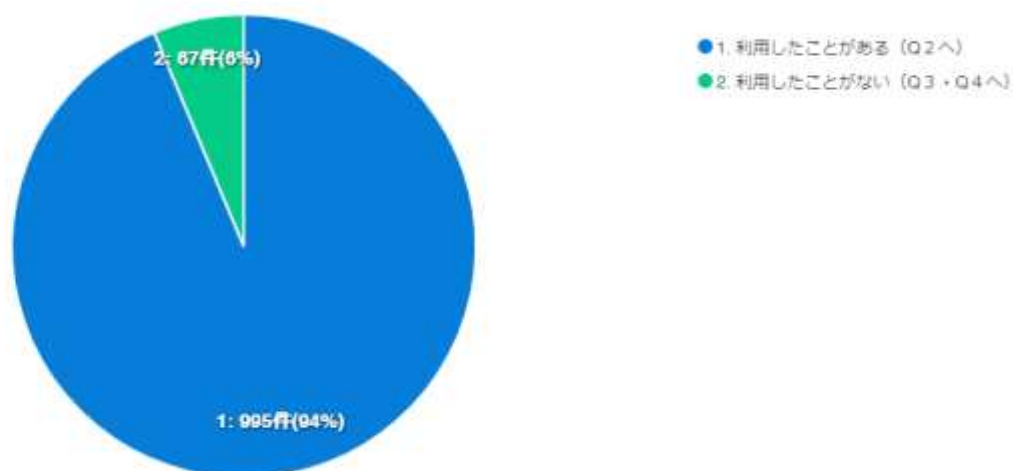


(自由記述から一部抜粋)

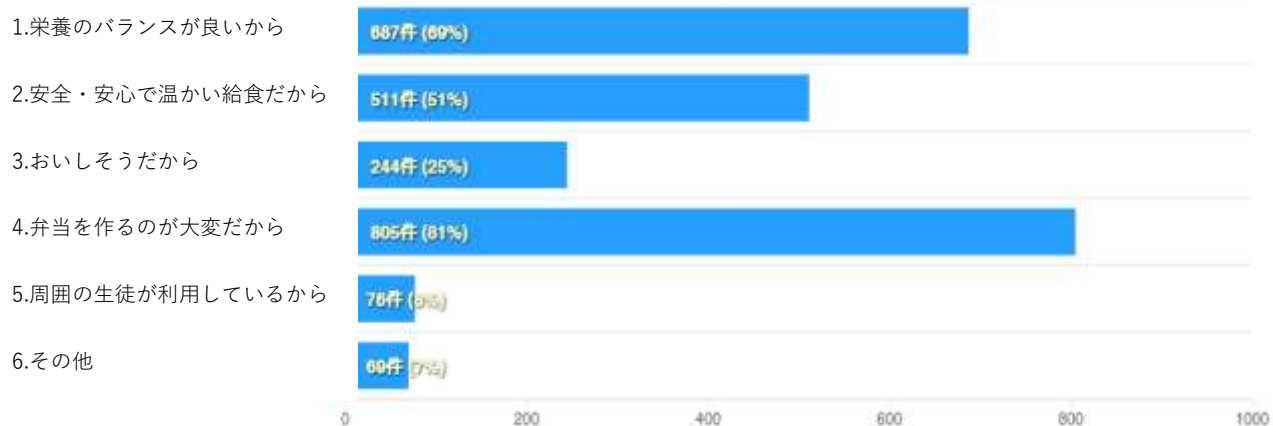
Q1で「利用したことがある」と回答された方にお聞きます。
利用された理由は何ですか。(複数回答可)
・ お母さんが頼んでいるから
・ 安いから
・ 30食無料だから
・ お母さんが毎朝お弁当を作るのは大変だから
・ 親が弁当を作れないから
・ 好きなメニューだったから
・ 好きな具材があるから。
・ 親が絶対に給食だというから。
Q1で「利用したことがない」と回答された方にお聞きます。
それはどういう理由からですか。(複数回答可)
・ 申し込みの仕方がわからなかったから
・ 好きな給食の日に頼んだらややこしくなるし、兄弟で違う日に頼んだらややこいから。
昼食は主に何を食べていますか。
・ スープ
中学校給食の制度についてお聞きます。
現在の本市の中学校給食は、給食と家庭弁当等が自由に選べる方式(選択制)ですが、
この方式について良いと思われるものを選んでください。(複数回答可)
・ 好き嫌いに対応出来る
・ 給食が苦手な人も給食を強制されないのが良い。
全員で食べる給食(全員給食)について、良いと思われるものを選んでください。(複数回答可)
・ 入金とかのし忘れが無い
・ 授業等の活動時間への個人差が少なくなり効率的である。
・ それぞれで自由に好きな給食やったらそれにして弁当がいい人もおるから自由でいいと思う

中学校給食の実施方法について（保護者様向け）

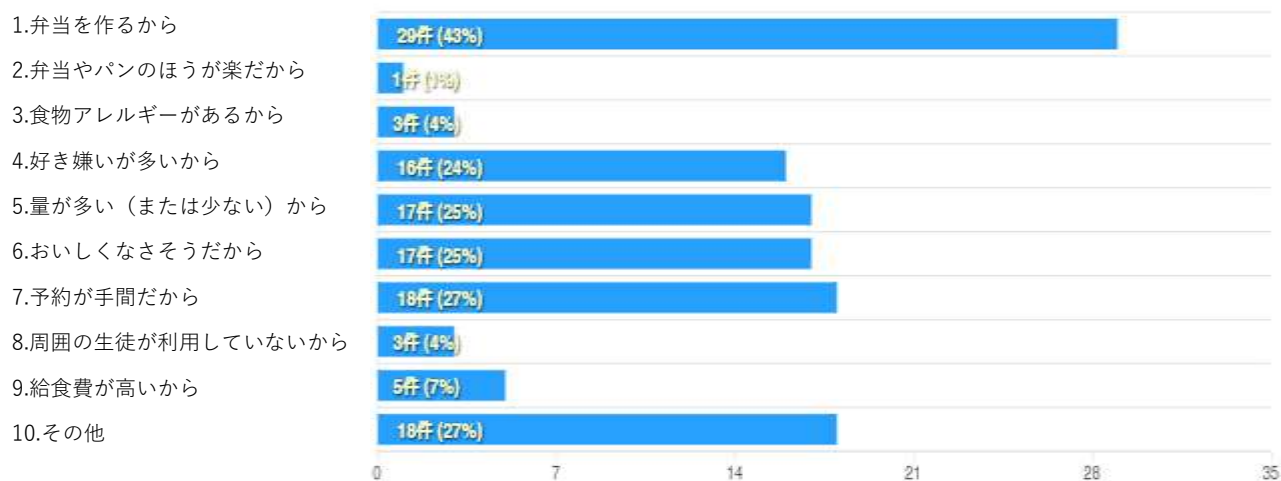
中学校給食を利用したことがありますか。



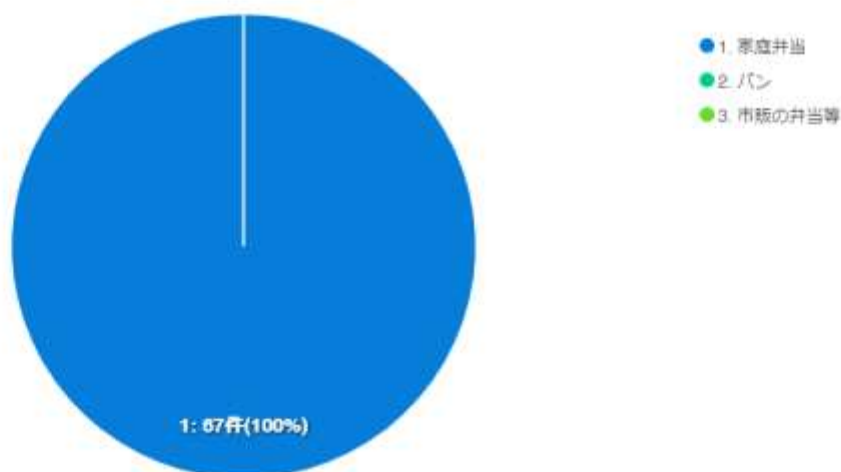
Q1で「利用したことがある」と回答された方にお聞きます。利用された理由は何ですか。（複数回答可）



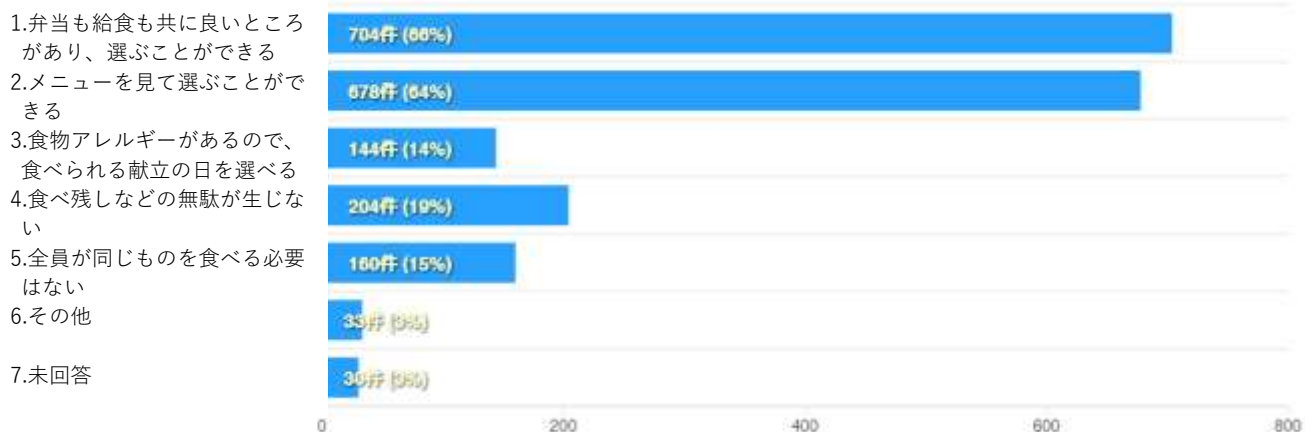
Q1で「利用したことがない」と回答された方にお聞きます。それはどういう理由からですか。（複数回答可）



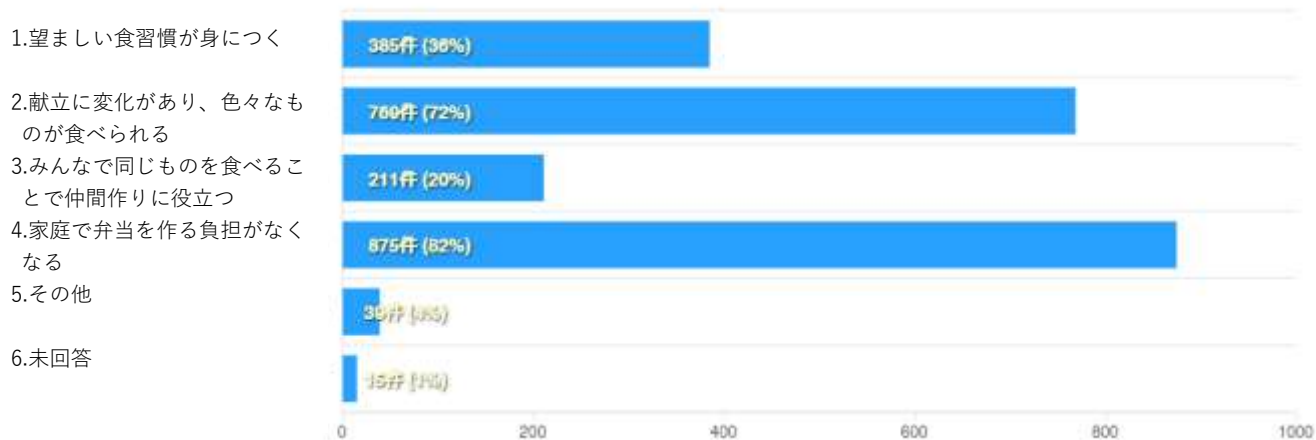
Q1で「利用したことがない」と回答された方にお聞きします。昼食は主に何を食べていますか。



中学校給食の制度についてお聞きします。現在の本市の中学校給食は、給食と家庭弁当等が自由に選べる方式（選択制）ですが、この方式について良いと思われるものを選んでください。（複数回答可）



全員で食べる給食（全員給食）について、良いと思われるものを選んでください。（複数回答可）



(自由記述から一部抜粋)

Q1で「利用したことがある」と回答された方にお聞きます。利用された理由は何ですか。(複数回答可)
・好き嫌いが多く、給食で出たものは食べられるようになっていったから。
・市より補助があり、無料で利用できたから
・安価だから
・小学校と違い学校で作っていて温かい給食だから
・勤務の関係でどうしてもお弁当を持たせられない日があるから
・普段家では、作らないメニューや食材や味、食感などを味わう機会を経験してほしいから。
Q1で「利用したことがない」と回答された方にお聞きます。 それはどういう理由からですか。(複数回答可)
・子供が、弁当を希望した為
・子供が給食を頼みたがらないから
・給食が好きではないので、どちらか選べるなら弁当がいいと言うから。母としては給食一択にしてほしい。
・子供が給食室に取りに行くのがめんどくさいと言う
中学校給食の制度についてお聞きます。 現在の本市の中学校給食は、給食と家庭弁当等が自由に選べる方式(選択制)ですが、 この方式について良いと思われるものを選んでください。(複数回答可)
・親の都合(就業時間)が、それぞれの家庭により違うので、親の負担具合により選択できる。
・無料にして、全員給食にしたらいと思う
・全員給食にして欲しい。
・突発的事象に対応できないのが辛い。どうしてもお弁当作れない日があったとしてもその日には頼めない。
・全員給食でよいと思うので選べる方式は不要と思っているため
全員で食べる給食(全員給食)について、良いと思われるものを選んでください。(複数回答可)
・栄養が足りていない 家庭で食事をちゃんと取れていない子がいる場合、 必ず一食は栄養バランスの良い給食が食べられること
・行政としてどの子にも健康で安全な生活を保障していることが大切
・お弁当だと持ち物が増え、夏は食中毒の不安もある。冬は給食だと温かい物を提供してもらえる。
・食は生きるために不可欠で特に成長期の子どもにとって絶対に必要です。 家庭の都合で偏ったお弁当、パンだけ、或いは昼食無しなどあってはならない。 美味しくなくても、栄養バランスの取れた給食を食べる機会が全員にあると言うことは、将来に役立つ。 色々な立場の子どもがいて、食べる楽しさを全員で味わえる機会があるとないとは大きく違う。
・皆に同じものが提供される給食なら、家庭の事情によって子どもたちに差が出ない。 義務教育で教育を平等に受けられる間はせめて、食事でも平等に提供を受けられれば良いと思う。 せめて義務教育の間だけでも、家庭の事情に左右されない食を皆が得られることを望みます。
・親も子どもも学校の先生も今日は誰がお弁当で給食か、 お弁当を忘れてきた子はいないかなど毎日のチェックの負担が減るのはかなり大きいと思います。 子どももお弁当の日では忘れたら先生に怒られるからと恐々譚々、親も子どもも先生も少なからず負担です。 小学校と同様みんなで温かくて美味しいご飯と一緒に食べることは大切な食育と思います。 親の負担も出来るだけ少なくしてもらえると大変有り難いです。

【資料 3】

中学校給食の調理食数が増加した場合の試行実施について

1. 実 施 日 令和6年3月1日（金）
2. 実施方法 なるべく多くの予約をしていただけるよう、実施を文書等で呼びかける。
3. 献立内容 米粉のカレーライス、春キャベツのマリネ、根菜チップス、牛乳
4. 事前周知 2月末ごろ3月の献立表配付に合わせて、喜志中学校の保護者向けに、案内文を配付。また、喜志中学校にご協力いただき、メールや学校だよりにて周知を行った。
 - ①アレルギーのある生徒への対応として、使用する食材・調味料等の詳細を保護者に情報提供し、保護者の判断を求める。
 - ②学校の理解・協力を求める。
5. 予 約 数 予約数はそれぞれ、1年生100食（4階配膳室）で喫食率92.6%、2年生73食（2階配膳室）で喫食率80.2%、3年生84食（3階配膳室）で喫食率79.2%となりました。
6. 給食時間 12時40分～13時00分 給食時間（配膳時間を含む）
13時00分～13時30分 昼休み（下膳時間を含む。13：20予鈴）
7. 当日の様子 【配膳・下膳の様子】

食数が一番多くて喫食率が高い、1年生の4階配膳室で検証した。

※ 配膳開始12時40分 → 配膳終了12時51分（11分間）
下膳開始13時00分 → 下膳終了13時10分（10分間）

配膳中は3クラスの生徒がクラスごとに一斉に配膳室に向かい、廊下に長蛇の列（カレー以外の献立の日の列の長さの2倍以上）ができていた。廊下は給食を取ってトレイを持った状態で教室に戻る生徒と、列に並ぶ生徒が混在するので、適宜、教職員が整理誘導を行う。下膳時の行列は20名程度が並んでいる状態が続いていた。

【調理場の様子】

今回の予約総数は3学年と教職員、その他予備食等を含め、272食であり、カレーライス以外の日の平均の230食程度と比べ、約40食多かったが、献立がカレーライスのため、調理工程や調理器具の面での支障はなかった。

また、食器についても、カレー皿には余裕があり、通常4種類使用する食器数も3種類と少なかったため、食器等の準備も問題は起こらなかった。全体としては、予定時間内に給食を提供することができた。

8. 考察

【配膳作業】

今回試行（カレー１００食）	配膳時間１１分	1.375 倍
通常の日（カレー８５食）	配膳時間 ８分	
通常の日（カレー以外７８食）	配膳時間１４分	

盛付け作業や生徒の受取り等の要因により、食数の増加率（1.175 倍）よりもさらに配膳には時間（1.375 倍）がかかった。

カレーでは、トレイにのせる皿数が少なく並べやすいため、配膳がスムーズに行えた。しかしながら、カレー以外の献立では、通常使用する皿が大皿を含み４種類となるため、今回の試行がカレー以外の献立であった場合、予想配膳時間は、１４分×1.375 倍＝１９.２５分となる。

【下膳作業】

今回は全員が配膳を早く取り終え、また、献立もカレーで早く食べ終わることが出来たため、下膳も短い時間で終わることができた。カレー以外の献立では、配膳と同様に、下膳に要する時間も長くなると想定される。

【給食時間の設定に係る見解】

喫食に１０分は必要とすると、配膳下膳に時間のかかる献立の場合、１２時４０分に配膳が始まり、喫食開始が１３時００分ごろ、喫食終了が１３時１０分、下膳に１０～１５分程度かかるとすると、下膳終了が１３時２０～２５分となり、生徒の休憩時間を確保することは困難となる。

また、毎日、今回のような長蛇の列が全学年で発生すると、誘導など、給食指導にあたる教職員の負担も増大すると考えられる。

9. 各校全員給食 市内中学校８校全体で全員給食を行う場合に要する配膳時間を試算した結果は、下表のとおりである。

葛城中学校については、カレー献立であれば、１０分の喫食時間を確保した上で全員給食実施が可能と考えられるが、その他の学校については、献立内容にかかわらず、喫食時間を確保できないため、給食の提供は困難と考えられる。

学校名	生徒数 (R5)	教職員 (R5)	予備食 等	食数 計	配膳室 数	１室 食数	全員給食時の想定配膳時間(分)	
							カレー献立	通常献立
第一中学校	329	44	15	388	2	194	22	38
第二中学校	270	30	15	315	3	105	12	21
第三中学校	319	33	15	367	3	123	14	24
金剛中学校	405	39	15	459	3	153	17	30
葛城中学校	211	29	15	255	3	85	10	17
喜志中学校	292	31	15	338	3	113	13	22
藤陽中学校	300	30	15	345	3	115	13	23
明治池中学校	230	28	15	273	2	137	16	27

以上のことから、自校調理方式で全員給食に対応するためには、生徒の休み時間を確保し、教職員の負担を軽減するため、「配膳・下膳」の方法の見直しが必要となります。あわせて、「給食時間」変更の検討も必要になると考えられます。

以上